

一般社団法人北海道知的障がい福祉協会

平成29年度障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成講座

1. 目的

厚生労働省が発表した平成28年度都道府県・市区町村における障害者虐待事例の対応状況等調査結果の中で障がい福祉従事者等による障がい者虐待の結果は市区町村等への相談通報件数が2,160件（北海道121件）、この中で虐待と判断されたのは339件（北海道12件）、被虐待者数は569件となっています。いずれも前年度を上回る数字です。被虐待障がい者は知的障がい者474人（83.3%）と一番多く、これも前年度を上回っています。また加害者である施設従事者の年齢は40代以上が6割を占めています。多くの施設・事業所での虐待事例に共通してみられるのは、小さな虐待から大きな虐待にエスカレートしていることです。また複数の職員が複数の利用者に対して長時間にわたり虐待しているなどです。結果、利用者の骨折、死亡など取り返しのつかない被害に至っています。

虐待行為が後を絶たないのは、する方は認識が不足がちなこと、人権意識や倫理観の欠如、される方は意思表示がうまくできないことも大きいといえます。理由はどうあれ、虐待は許されることではありません。

今私たちに求められていることは、障がい者への虐待予防教育を支援していくこと、また職員一人ひとりが人権感覚、感性を磨き、権利擁護支援の大切さを身につけていくことです。

今回4回目となりますこの講座は研修を継続実施していくことで、権利擁護の大切さを学んだ人たちを大勢にしていくこと。そして学んだ人たちがそれぞれの地域、職場に戻って利用者・職員に伝えていくこと、そして権利擁護について考え、日常的な関わりや支援のあり方を振り返り語り合う「渦」を作っていくことを目的としています。

最後になりましたが昨年この講座の真最中に神奈川県「津久井やまゆり園」で大変痛ましい事件が起きました。改めて本事件を振り返り、参加者がこの講座を通して福祉観、価値観、倫理観、人間観、障がい者観等々について自問、検証する機会にして頂きたいと願います。

2. 開催日 平成29年7月18日（火）～7月20日（木）

3. 会場 かでる2. 7 8階820研修室ほか（札幌市中央区北2条西7丁目）

4. 受講定員 80名（内訳：地方会毎10名×8地方会）

○伝達者講習のため受講は地方会からの推薦とし、1地方会10名とします。

○対象職員：受講後、施設・事業所に戻り指導教育していく伝達者になります。

○本受講者は必然的に権利擁護セミナーの参加者となります。

5. 修了書授与 全単位を受講した者については、会長名の受講修了書を授与します。

6. 講座参加費 5,000円（当日申し受けます）

7. 交流会 4,000円（任意参加、当日申し受けます）

会場：札幌駅近辺。参加者に別途お知らせ致します。

※なお、交流会の当日キャンセルはできません。交流会のキャンセルは

7月13日（木）までにご連絡下さい。7月14日以降は料金が発生します。

8. 申込方法 別添「講座受講推薦書」に記載のうえ、FAXでお申し込みください。

9. 締切 平成29年7月5日（水）

10. 申込・問合せ 一般社団法人北海道知的障がい福祉協会

電話 011-271-0228 FAX 011-271-4202

11. 講座プログラム

【1日目】

■7月18日（火） 受付開始12時30分 会場：かでの2.7 8階820研修室

時 間	セッション	内 容	講 師 等
13:10～ 13:30	開講式	挨拶 オリエンテーション	北海道知的障がい福祉協会 会長 橋 文也
13:30～ 15:00	講演Ⅰ	『障がい者福祉の歴史と理念』 障がい者の人権の視点から	北海道社会福祉事業団 参与 小林 繁市 氏
休 憩			
15:10～ 16:20	講演Ⅱ	『知的障がい者の 意思決定支援について』	日本知的障害者福祉協会 知的障害者の意思決定支援への取 組みに関する委員会 委員長 田口 道治 氏
休 憩			
16:30～ 18:00	講演Ⅲ	『利用者との関係性と 職員のあり方』	旭川福祉専門学校 教員 大澤 邦昭 氏

■18:30～参加者交流会（任意） 会費：4,000円（当日キャンセル不可）

※研修3日目の演習グループ毎に席を設け、情報交換交流をはかります。

【2日目】

■7月19日（水） **権利擁護セミナー** 会場：かでのホール

時 間	セッション	内 容	講 師 等
10:00～ 10:10	開会式	会長挨拶	北海道知的障がい福祉協会 会長 橋 文也
10:10～ 11:40	講演Ⅳ	『行動障害の理解と予防』	札幌市自閉症者 自立支援センターゆい センター長 加藤 潔 氏
11:40～ 13:00	昼 食		
13:00～ 14:30	講演Ⅴ	『心と身体の リスクマネジメントⅠ』	株式会社 コミュニケーション・デザイン結 代表取締役 桜井 妙 氏
休 憩			
14:45～ 16:15	講演Ⅵ	『心と身体の リスクマネジメントⅡ』	株式会社 コミュニケーション・デザイン結 代表取締役 桜井 妙 氏

【3日目】

■7月20日（木） 会場：かでの2. 7 7階710会議室、10階1060会議室

時 間	セッション	内 容	講 師 等
9:10～ 9:20	説明	演習について グループ討議の進め方	権利擁護委員会 委員長 山本 家弘
移 動 【演習会場作り】			
9:30～ 10:30	演習Ⅰ	グループ討議 ◆課題提起 ◆事業所での虐待防止をいかに進めるか	司会 記録 発表
休 憩			
10:40～ 12:00	演習Ⅱ	グループ討議 ◆事業所での虐待防止をいかに進めるか	司会 記録 発表
昼 食			
13:10～ 14:30	演習Ⅲ	グループ討議 ◆事業所での虐待防止をいかに進めるか	司会 記録 発表
14:30～ 15:00	レポート 作成	レポート作成 受講を振り返り各自作成する	
移 動			
15:00～ 15:40	発表	各グループ討議の報告 （＊1G3分×13Gで予定）	発表者
15:40～ 16:00	終了式	修了書授与（代表者） 挨拶	修了式後、地方会毎に修了書を渡します。